

悲惨な病状まぎまぎ

水俣「公害と闘う」の映画会

水俣病対策市民会議（日吉フミ子会長）は十日昼と夜の二回、市公会堂で「公害と闘う」という記録映画会を催した。

この映画はことし一月、水俣市を訪れた東京キネマの記録映画班（渡辺正吉監督）が新潟・阿賀野川流域の第二水俣病を中心に水俣市

の水俣病患者の実態や問題点などを織り込んで現地ロケしたもの。

映画会は午後一時と七時の二回上映されたが、約五百人の市民たちが集まり、約一時間にわたり水俣病の悲痛な記録に、改めて患者たちの苦しみに対する同情を高めた。